

大綱2 安心が確保されたまちづくりの推進

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
1	7月24日	市民提言箱	長寿社会課	高齢者支援対策と介護保険制度の見直しについて	高齢者世帯の積極的な実態把握を行うとともに、できる限りの支援対策を講じてほしい。また、所得制限や各制約により利用が限られる介護保険制度の見直しを行ってほしい。	<p>本市における高齢者の実態把握については、家族からの相談や民生委員、介護事業所などの関係機関等からの情報によるほか、毎年対象地区を定めて高齢者のみ世帯への訪問を行う介護予防把握事業等を実施しております。</p> <p>これらの情報を基に、何らかの支援が必要と判断した場合には、介護予防教室への参加や介護サービスの利用を促すなど、関係機関と連携して必要な支援を行っております。</p> <p>なお、介護保険制度については、国において、高齢化の進行による社会保障費の増大とサービスの拡充などに対応するため、介護保険料やサービス利用料の個人負担額を負担能力に応じたものとするとともに、地域包括ケアシステムの実現などに向けて、制度改正が進められてきております。</p> <p>市では、国の制度を踏まえ、3年ごとに大船渡市介護保険事業計画を策定して施策の見直しを行っており、今後とも、市民が過大な負担を強いられることのないように配慮しながら、本市の実情に応じたサービスを提供できるように努めて参ります。</p>	C
2	8月7日	Eメール	企業立地港湾課	高齢者の交通対策について	高齢化が進行する中、高齢者の買い物などの移動手段を確保するため、循環バスを運行してほしい。	<p>市では、平成26年3月に、「大船渡市総合交通ネットワーク計画」を策定し、誰もが外出の手段を確保できるように、市民の日常生活を支える交通サービスの提供や持続可能な交通体系の構築を目指して、交通事業者と連携・協力を図りながら、各種事業を展開しているところです。</p> <p>今年度は、日頃市地区と盛駅や大船渡駅などを結ぶ「デマンド交通実証実験」や、盛・大船渡・末崎・赤崎・猪川・立根地区のバス停から遠いところに居住する高齢者を対象とした「タクシーチケット配布実証実験」、三陸町綾里・越喜来地区を対象とした「患者輸送バス一般乗車実証実験」を実施しております。</p> <p>また、市内の交通事業者では高齢者の移動手段の確保に配慮した対応として、三陸鉄道㈱では、65歳以上の方を対象に「シルバー回数券」を販売しているほか、65歳以上の免許返納者に対して「運転免許返納者割引」も実施しており、タクシー事業者におきましても、同様に65歳以上の免許返納者に対して割引を実施しているところです。</p> <p>ご提言のあった内容につきましては、交通事業者や市民・利用者の代表者、関係行政機関などで構成する「大船渡市地域公共交通会議」の中で、現在行っている実証実験の検証結果を踏まえ、よりよい交通環境の実現に向けて、総合的に検討して参りたいと考えております。</p>	C

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
3	12月1日	Eメール	地域福祉課	ガソリンスタンドのトイレ整備について	市内のガソリンスタンドの和式トイレについて、バリアフリーの一環として洋式トイレに改修するよう、市から市内の石油組合にお願いしてほしい。	<p>公共的施設のうち特にバリアフリー設備が必要な施設は、法律及び岩手県の「ひとにやさしいまちづくり条例」により「特定公共的施設」に位置づけられ、岩手県においてトイレなどの設備に関する整備基準が定められております。</p> <p>一定面積以上のガソリンスタンドは、この「特定公共的施設」に該当するため、施設の新築、改築等をする場合は、岩手県に対して設備等に係る事前協議をすることが義務づけられておりますが、既存の施設については、こうした義務付けがありません。</p> <p>しかし、トイレ等のバリアフリー化については、施設整備に対する県の低額融資制度などもあることから、市といたしましても、事務を所管する岩手県と連携し、制度の周知等に努めて参ります。</p>	C
4	12月1日	Eメール	地域福祉課	公共施設のトイレ整備について	公共施設について、G I D（性同一性障害）、L G B T（性的マイノリティー）対応のトイレを整備してほしい。または、多目的トイレにG I D、L G B Tの方も利用可能ということを表記してほしい。	<p>近年、国や先進地の自治体及び学校、職場等において、性同一性障害者などの性的マイノリティーについて、偏見や差別をなくし、性の多様性について考える取り組みがされております。</p> <p>性的マイノリティーへの取り組みとして、トイレについては、性別にかかわらず誰でも使える「完全個室トイレ・男女共有」が理想とされているほか、多目的トイレの設置が望まれています。</p> <p>こうした状況を認識しておりますが、性的マイノリティー対応の環境整備を進めていくうえで、市としましては、市民の性的マイノリティーへの正しい理解が必要であると考えことから、今後、性の多様化における差別や偏見の解消に向け、市広報紙等に関連記事を掲載し、理解の促進を図って参ります。</p>	C
5	12月1日	Eメール	地域福祉課	商業施設のトイレ整備について	市内の商業施設について、オストメイト対応のトイレがない場所があるので、オストメイト対応のトイレを整備するよう、市からお願いしてほしい。	<p>オストメイト(疾病の治療のため手術で腹部に人工肛門や人工膀胱をつくった方)にとって、オストメイトに配慮したトイレの設置は、安心して外出する上で、とても大切であると考えております。</p> <p>オストメイト対応トイレの設置に関しましては、法律や岩手県の「ひとにやさしいまちづくり条例」において、建物の種類や床面積の規模に応じて設置に努める、いわゆる「努力義務」とされております。</p> <p>今後は、岩手県と連携しながら、オストメイトトイレの設置状況の把握や、施設整備に対する岩手県の低額融資制度の情報提供等に努め、制度の周知を図って参ります。</p>	C

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
6	12月18日	市民提言箱	子ども課	婚活イベントにおける女性の年齢制限について	婚活イベントの募集をする際に、「女性は20代～40代」というような女性の年齢に制限をつけるのは、不適切ではないか。	<p>当市では、大船渡市結婚相談・支援センターを開設し、地域ぐるみで結婚を応援する機運の醸成や会員同士のマッチング、婚活イベントの開催などに取り組んでおります。</p> <p>婚活イベントについては、各年代の方々が参加しやすい環境をつくるため、年代別の参加状況や交際が継続しなかった理由などを多面的に分析し、毎回、工夫を凝らした内容で企画しております。</p> <p>これまで多くのカップルが成立しておりますが、互いに家を継ぐなどの事情で交際まで至らないケースも多く、今回は、特にその割合が高い20代から40代の女性を対象として、お嬢さん募集を目的としたイベントを企画したところであります。</p> <p>ご提言いただいた年齢制限の件につきましては、ご意見として賜り、今後のイベントに反映できるよう努めて参ります。</p>	A